

第348号

こうげん

2024年
1月号

発行：高原公民館(〒696-0406 邑南町高見3014-3) TEL 0855-84-0521 IP 050-5207-5500

令和6年 年頭のご挨拶

新しい年にあたり年頭のご挨拶を申し上げます。

まず初めに1月1日元旦に発生した能登半島地震で被害にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げます。また2日に羽田空港で起きた日本航空機(JAL)と海上保安庁の航空機衝突事故により被害にあわれた方に対してもお見舞い申し上げます。

さあ、2024年辰年、令和6年の幕開けです。昨年5月に新型コロナウイルス感染症が季節風インフルエンザと同様の5類に引き下げられ、様々な事業や活動がコロナ前の状況に戻っています。しかしコロナ感染症は終息したわけではなく今でも感染者が発症してる現状で、インフルエンザを始め様々な感染症も流行していますので、場面に応じた手指消毒やうがい、マスクの着用に心がけるようにしましょう。

さて、昨年は世界ではパレスチナとイスラエルの戦いの激化やウクライナとロシアの戦争の長期化を始め世界各地では様々な争いやミサイルの開発、領土問題など緊張が高まっています。最近では遠隔操作による無人機使用や核兵器の使用を示唆するような発言もあります。過去の悲惨な第2次世界大戦を経験している世界は二度と争いをすべきではありません。どんな争いも一部の指導者の考えにより起こっているもので、仕掛ける側も受ける側も被害を受けるのは一般の国民です。地球温暖化の影響等により地球に異変が起きようとしている今、戦争などしている場合ではありません。各国の首脳や指導者は力を合わせてこの地球を守り人々が幸せに生きることができるよう方向へ転換してほしいと思います。

一方日本でも様々な出来事がありました。5月には広島市で先進7か国首脳会議(G7広島サミット)が開かれ、岸田首相は「核兵器のない世界」の理想を共有したと強調しましたが、本当に理想が現実になることを望みます。ジャニーズ事務所の性加害問題や高額献金被害の訴えが相次ぐ世界平和統一家庭連合(旧統一教会)の解散命令請求問題、また年の瀬には自民党派閥の裏金問題が表面化し、以前後を絶たない政治と金に終止符を打つべき対策を取るべきだと思います。またロシアとウクライナ戦争による資源高や円安を背景にエネルギーや食品、日用品など幅広い分野で物価の上昇が続き、国民生活に死守をきたしています。一方嬉しいニュースもありました。プロ野球ではアメリカ大リーグで大谷翔平選手が日本勢初の本塁打王と2度目の最優秀選手(MVP)の栄冠を手に入れました。阪神タイガースは38年振りの日本一となりました。将棋界では藤井聡太七冠が史上初の全八冠独占という全冠制覇を成し遂げました。

公民館では新型コロナの5類移行により各種活動や事業が着々と進んでいる状況です。昨年は特に親子活動を主に子どもたちを対象とした事業を多く行いました。将来を担い幅広い視野を養う子どもたちを対象とした事業は今後も続けていきたいと思っています。今後も各自治会や各種団体などと協働しながら地域の皆さまが幸せと感ずることができる地域づくりを進めてまいりますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また皆様にとって健康で楽しく幸せな年でありますことをご祈念して年の初めのご挨拶といたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



がんば
さあ、今年も顔晴っていきましょうね！

ふれあいそば打ち教室 を開催しました

12月30日(土)の午後から、毎年恒例のふれあいそば打ち体験教室を開催しました。今年は山本明子さんを講師に招き、そば打ちの流れ等を説明いただきながら開催し、地区内外から20名を超える参加がありました。

水分が足りなくて生地が固い方、逆に水を入れすぎてゆるい方など様々で、その都度山本さんが丁寧に指導してくださり、みんな笑顔で手打ちの年越しそばを完成しました。



きれいに出来上がる蕎麦に
みんなで見入っちゃう!

新春書初め大会 を開催しました

1月4日(木)に新春書初め大会を開催しました。講師に習字教室の高橋香苗さんをお招きし、習字教室の教室生さんにお手伝いいただきながら、新年の気持ちを新たに書初めを行いました。

参加者のみなさんは、それぞれ丁寧に、かつ大胆に筆を運び、ステキな作品を仕上げました。公民館用に書いていただいた書は、公民館1階ロビーに展示したあと、とんどまつりに持ち込み、焚き上げてもらいました。



新年互礼会 を開催しました



1月1日(月)に新春歩こう会・新年互礼会を開催しました。天候に冷や冷やさせられましたが、145名というたくさんの方と新年のご挨拶ができました。今年は1月1日の吹奏楽演奏、詩吟「偶成」を吟じていただく等の盛り上がりを見せてくださいました。景品も100を超えるご提供があり、たくさんの方に満足していただけたのではないのでしょうか。今年も公民館をよろしくお願いします。



今年はヨ○シー！
ありがとうございます★

何が当たるかな？



とんどまつりが開催されました



1月8日(月)に高原地区の
とんどまつりが開催されまし
た。前夜はまさかの雪模様…
寒い空気の中、ご協力いた
だいた方や参加いただいたみな
さんのおかげで盛大に開催す
ることが出来ました！温かい
とんどの火にあたって今年も
無病息災♪体調に気を付けて
元気に過ごしたいですね。



よつちゃん館長のくまのぼる

あまり雪が降らなくて冬としては楽に過ごせますね。昔から節分荒れとか言いますが、2月3日頃になると本格的に雪に悩まされるようになるのではないのでしょうか。しかし、気象庁の長期予想では太平洋赤道域の南米付近の海面水温が続く影響（エルニーニョ現象）で、この冬は暖冬傾向で夏の気温は高い状態だそうですよ。普段の生活や農業被害、また自然災害などに影響が出ないというのですが、今年は新年早々から災害や事故、山火事などが発生していてこの先を心配しています。

ところで、島根県では県内の公立小中学校で進めてきた「ふるさと教育」を見直し、基礎学力の向上のための時間を増やすという方向に切り替えるという発表がありました。ふるさと教育は伝統文化や地域産業、地域資源などに親しむ学習を通して郷土愛や地域貢献の心を育む目的で行われてきました。全国学力テストの低下回復や基礎学力の向上を狙った転換と思われませんが、そもそも「ふるさと教育」と「基礎学力」ははかりにかけるものなのでしょうか。各学科の学力は各学科の授業で見直しするのが筋じゃないでしょうか。その前に今までに学校だけではできないふるさと教育に携わってきた地域の人々の思いを考えると、転換する前にこれまでの「ふるさと教育」がどうだったかを評価検証することが先で

はないでしょうか。これはかつて中国新聞社川本支局で勤務していた現在とは同新聞社の論説委員の石丸賢さんが新聞記事に掲載していたものです。私は石丸さんのこの考えに同調したので書かせていただきました。皆さんはどう思いますか。



高原地区の人口と世帯数

令和5年12月末現在(前年同月)

男性	373人	(383人)
女性	388人	(405人)
合計	761人	(788人)
世帯数	346世帯	(353世帯)
高齢化率	47.56%	

年末・年始の様々な事業ではみなさんに大変お世話になりました。気付けばもうこうげんを発行する時期に。今年も1月がさっさと行ってしまいそうです。今年もたくさんの方の事業で楽しんでいただけるようにがんばりますので、よろしくお願いします。

